

平成 21 年 3 月 6 日

各 位

会 社 名 **MORESCO**
(登記社名：株式会社松村石油研究所)
代 表 者 名 取締役社長 中野正徳
(コ-ト[®] 番号 5018 東証 第二部)
問 合 せ 先 広報室長 田中真人
TEL (078) 303 - 9058

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 1 月 9 日に公表しました平成 21 年 2 月期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)の業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 2 月期通期の業績予想数値の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

[連結]

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	14,110	350	470	240	30.49
今 回 修 正 予 想 (B)	13,660	280	400	160	19.68
増 減 額 (B - A)	450	70	70	80	
増 減 率 (%)	3.2	20.0	14.9	33.3	
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 2 月期)	13,770	862	925	547	68.68

(金額の単位：百万円)

[個別]

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	12,220	200	240	100	12.70
今 回 修 正 予 想 (B)	11,790	140	180	20	3.03
増 減 額 (B - A)	430	60	60	80	
増 減 率 (%)	3.5	30.0	25.0	80.0	
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 2 月期)	11,748	550	565	348	43.75

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

第4四半期の業績におきまして、当社を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増し、当社製品の主要納入先であります自動車産業をはじめ鉄鋼、エレクトロニクス業界等では、かつてない規模の在庫調整、生産調整を進めており、これらの影響を強く受け当社売上は予想を上回る低調な推移となりました。利益面においては原材料価格の引き下げが進展いたしましたが、当期間における急速な需要減等により収益悪化を余儀なくされました。

また、株価の低迷により回復が困難である保有株式について、投資有価証券評価損57百万円を特別損失として計上したことに加え、退職金制度において、本年3月1日より一部確定拠出年金制度を導入することに伴い、39百万円の特別損失(制度終了損益)の発生が見込まれます。なお、この年金制度変更に伴う損失金額及び会計処理方法については、現在、監査法人に詳細確認中であり、今後変更となる可能性があります。

(注意事項)

上記に記載しました業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。従いまして、実際の数値と異なる結果になる可能性があります。

以 上